

ブラジルが利上げ、政策金利10.75%に

ブラジル中央銀行は7月21日、金融政策委員会で政策金利である基準金利を0.5%引き上げ、10.75%とすることを決めました。ブラジル政府が2010年の経済成長率を5.5%から6.5%に上方修正するなど、高い経済成長が見込まれる中、インフレ（物価上昇）を抑制する目的から、市場の予想通りの利上げとなりました。

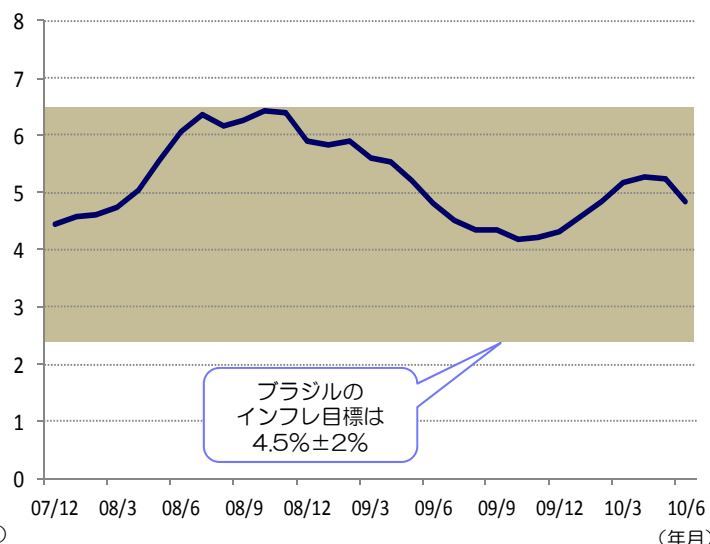
ブラジルの経済成長は十分な勢いを維持しているものの、過度の景気過熱はやや抑制されています。5月の鉱工業生産は前月比で0.0%（市場予想の1.5%を下回りました）、5月の失業率が7.5%（市場予想の7.1%を上回る高い失業率でした）といずれも予想より弱い経済を示す指標となり、成長の鈍化を示唆しています。7日に発表された6月のインフレ率は、前年同月比で4.8%と、5月の5.2%から低下しました（右下グラフ）。

景気の過熱は抑えられつつある一方、ブラジル中央銀行はインフレ警戒への姿勢を示しています。物価を抑制するために、引き続き政策金利を段階的に引き上げていくものと見られています。次回会合は8月31日と9月1日に予定されています。

ブラジルの金利水準



出所：ブルームバーグ、期間：2007年12月31日～2010年7月21日

ブラジルのインフレ率
(消費者物価指数の上昇率、前年同月比)

出所：ブルームバーグ、期間：2007年12月～2010年6月

ブラジルの通貨（レアル）の動きを「グローバルマップ」でチェック www.gsam.co.jpGoldman
SachsAsset
Management

本資料は、情報提供を目的としてゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社(以下「弊社」といいます。))が作成した資料であり、特定の金融商品の推奨(有価証券の取得の勧誘)を目的とするものではありません。本資料に記載された過去のデータは将来の結果を保証するものではありません。本資料は、弊社において入手した信頼できるとされる資料に基づいて作成されていますが、弊社がその正確性・完全性を保証するものではありません。本資料に記載された市場の見通し等は、本資料作成時点での弊社の見解であり、将来の動向や結果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更する場合もあります。本資料の一部または全部を、(I)複写、写真複写、あるいはその他のいかなる手段において複製すること、(II)弊社の書面による許可なく再配布することを禁じます。

© Copyright 2010, The Goldman Sachs Group, Inc. All rights reserved. <審査番号: TK10070065>